産業文化部 北部振興企画課

1 事業の目的

北部地域で急速に進行する、子育て世代を始めとした人口減少や高齢化といった課題に対し、新たな住民の受け入れを進めて定住人口の維持を図り、地域の活性化につなげるため、西谷地区まちづくり協議会が地域まちづくり計画において基本目標に掲げる、移住の受け皿づくりを、市民と行政の協働により進めていく。

2 事業の概要

地域住民が主体となり、地域情報の発信や空き家情報の提供を行うウェブサイトや、移住希望者と地域とのマッチングなどを行う窓口を開設する。専門知識を要する空き家の掘り起こしや法的な整理については、NPO法人空き家コンシェルジュ等からの支援を受けながら、令和5年度の開設に向けて体制を構築する。

市は、地元が取り組むこれらの活動に対して経費の補助制度を創設し、窓口の開設を支援する。

3 令和3年度事業実施概要

令和3年度は、ウェブサイト(にしたにSMOCCA)と地域内での配布を目的としたチラシを完成させ、情報発信に向けた準備を整えるとともに、コンサルタントのコーディネートを得てNPO法人を招き、先進地の取り組み事例等から空き家の借り手と貸し手のマッチングの仕組み作りの勉強会を行った。また、地域の自治会長の協力のもと、実際に空き家の現地調査も行った。

4 令和3年度補助対象経費の内訳

補助対象経費	事業内容	内 訳	事業費 (円)
	委託費	ウェブサイト作成費	250, 000
		コーディネーター招へい費	500,000
	備品購入費	デスクトップPC・プリンタ各1台、バックアップ	246, 400
		費	
	印刷費	チラシ作成(100円×200枚)	20,000
	人件費	移住相談対応(1,000円×3時間×延べ128日)	384, 000
	計		1, 400, 400

補助金額	北部地域移住・定住促進活動補助金(補助率1/2)	700, 000

※補助金額 700 千円の 1/2 は、地方創生推進交付金を充当

5 今後の活動方針

令和3年度末にチラシ配布により空き家情報の提供を西谷地域内に呼びかけたところ、令和4年9月末時点で3件の空き家所有者から、賃貸の意向を確認している。また、移住希望者からの相談は、合計18件となっている。

今後も、随時移住希望者や空き家所有者からの相談を受け、地域住民とのマッチングを行う体制の完成を目指す一方、移住を早期に実現するため、移住相談者への空き家見学ツアーを今年度内に行う。

また、WEB サイトの掲載情報を充実させ、移住促進につながる魅力発信を図る。